

甲南生の学力向上のための条件

以下に示す条件を、心から大切だと思い、実践できた者にのみ合格の栄誉は与えられる。

- ① 授業こそ命！合否は大学が決めるものではなく、自らの授業に臨む姿勢によって自らが決めているのだ。
- ② 予習無き授業は、あらたなる未知の世界へ斬り込んでゆく勇氣と知恵を自ら閉ざしてしまう最も愚かな行為である。
- ③ 辛く苦しいときほど、ゆっくりと息を吸ってきちんと息を吐ききれ。若き命の源は、自らの呼吸であるという当たり前を意識して実践できる者は強い。
- ④ 目標に向かって計画をたて実行していくのではない。合格というゴールから逆に今の自分を見つめるのだ。自ずとやるべき今が見えるはず。
- ⑤ 遅刻・欠席・早退は、合格への遅刻・欠席・早退であることを肝に銘じよ。自らの躰で闘う受験に、自己の体調さえ管理できぬ者が、勝ったという話を未だかつて知らぬ。
- ⑥ 高い志は自己の成長の証である。高い志は広い視野を自らに与え、広い視野によって真理の扉は開かれるのだ。
- ⑦ 【
】

※ ⑦については、自らを奮い立たせる言葉を自らの手で書き入れよ。

あゝ甲南生に栄光あれ